

■課題No.6 基本方針2 (2) 入間の緑を楽しむネットワーク形成の推進と活用



### 市民協働事業 その1

■谷田の泉の自然環境保全（谷田の泉を守る会）

谷田の泉周辺の草刈り、外来植物の除去、ごみ拾い、観察などを実施しています。水田を復活させ、谷田の泉の湧水を利用した米作りを子どもたちと行い、その過程を学び楽しむとともに、日本の原風景に親しむ場所づくりをしています。

■加治丘陵山林管理業務委託（NPO 法人加治丘陵山林管理グループ）

市が取得した加治丘陵保全用地を、里山として良好な状態に維持していくため、下草刈り等の山林管理業務を市より委託し、活動しています。

■加治丘陵地内の植生調査（加治丘陵をみまもる会）

加治丘陵の豊かな自然の保全等に資することを目的とし、加治丘陵内の木本層や草本層の状態及び希少植物の有無等の植生を調査しています。

■森の時間を学ぶ体験教室（環境教育ネットワークたねのもり）

ツリークライミングや山林管理等の体験を通して、木に親しみ、森を守る環境保全を体験的に学習しています。

### 市民協働事業 その2

■里山ジュニアレンジャー（ELFIN 体験共育くらぶ）

里山の自然観察や動物の痕跡調査、動物の森づくりを通して身近な自然を知り、環境に対する意識を育みます（小学3年生～中学生）。また、高校生以上のボランティア研修を実施し、自然分野の人材育成を図ります。

■冒険の森（入間遊び場づくり協会）

青少年活動センターの森を会場に、小学4～6年生を対象に、プレイリーダーと共に自然の中で「自分の責任で自由に遊ぶ」遊び場を提供しています。

■市民による魚類調査・魚類展示事業（NPO 法人バーブレスフック普及協会）

市民参加の魚類調査を行い自然の大切さを学ぶとともに、川への関心を持ってもらうことで、今後の河川浄化や環境保全の向上へつなげて行くことを目的とし、捕獲した魚類の一部の展示を行っています。